



阿見町

阿見町社会福祉協議会  
Ami Welfare Information

第152号

【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会  
令和8年1月23日発行

阿見社協

検 索

# しやきようだより

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見 4671-1  
総合保健福祉会館（ざわやかセンター）内  
E-mail: [tukushi@amishakyo.or.jp](mailto:tukushi@amishakyo.or.jp)  
URL: <https://www.amishakyo.or.jp>

# 航空科学博物館



## なかよし広場

なかよし広場関連ページは7ページへ  
このイベントは「善意銀行への寄付金」により実施されています。

# 令和8年 新年のご挨拶

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会  
会長 千葉 繁



新年おめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素より阿見町社会福祉協議会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、阿見町を拠点とする二所ノ関部屋において、大の里関が横綱に昇進され本場所や全国の土俵で大活躍し、阿見町の名を全国に広めてくださいました。その力強い取り組みは、阿見町に大きな喜びと活気を届けてくれました。

また、町の常住人口が5万人を超え、いよいよ阿見町は令和初の「市」誕生に向けて、行政体制の整備や公共サービスの充実など、まちの未来を見据えた取り組みを進めております。

さらに、本年、「子育て支援総合センター（仮称）」が町総合保健福祉会館に隣接して開設される予定であり、子育て世代が安心して集い、学び、支え合える拠点として、次代を担う子どもたちを地域全体で見守る環境づくりが進められています。

そのような中、阿見町社会福祉協議会では「阿見町成年後見サポートセンター」を新たに開設いたしました。このセンターは、判断能力が不十分な方々の権利を守り、安心して地域で生活できるよう支援するための拠点として、本会における高齢者相談の「地域包括支援センター」及び障害のある方の相談を行う「障害者基幹相談支援センター」と併せ、町や関係機関と連携しながら総合的な相談支援体制の構築に力を入れてまいります。それにより、地域の皆さまが、困ったときに気軽に相談できる“身近な支え”としての役割を果たしていきたいと考えております。

今後も本会では、「みんなで支えるふれあいのまちづくり」を基本理念に、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指してまいります。

行政をはじめ、関係機関・団体・地域の皆さまと力を合わせ、互いに支え合う温かい地域づくりを進めてまいりますので、引き続き皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人阿見町社会福祉協議会とは

【目的】 阿見町における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達および社会福祉に関する活動の活性化により地域福祉の推進を図ることを目的としています。

【活動】 地域福祉活動の中核的役割を担う本会は、多様化する福祉ニーズを的確に把握し、行政との役割分担のもとに協力しあい、住民の皆さまのほか、ボランティア、福祉施設・団体・グループなどの市民活動の支援を行っています。住民の皆さまが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進役として活動しています。

## 新入学児童・生徒への入学祝金贈呈



ご入学おめでとうございます

令和8年4月小・中学校に入学する下記対象者へ入学祝金を贈呈します。

◇対象者 下記のいずれかに該当し、阿見町に住民登録のある世帯

新小学一年生	新中学一年生
①要保護世帯（生活保護を受けている世帯）	①要保護世帯（生活保護を受けている世帯）
②準要保護世帯（就学援助を受けている世帯）	②準要保護世帯（就学援助を受けている世帯）
③児童扶養手当または就学援助を受けているひとり親世帯、両親のない子	③児童扶養手当または就学援助を受けているひとり親世帯、両親のない子
④準要保護世帯に準ずる世帯※1	④準要保護世帯に準ずる世帯※2

※1 準要保護世帯に準ずる世帯とは、幼児教育・保育の無償化制度における副食費免除世帯(年収360万円未満で該当した世帯)または年収360万円未満世帯。ただし、第3子以降の子どものみを理由に副食費免除を受けている世帯については対象となりません。

※2 準要保護世帯に準ずる世帯とは、年収360万円未満世帯。

- 申請方法** 町社会福祉協議会（さわやかセンター内）の窓口で申請  
※保護者以外の方が申請手続きを行う場合は、所定の委任状が必要です
- 申請期間** 令和8年1月9日(金)～2月13日(金) 8:30～17:15 ※土・日・祝日を除く
- 必要書類** 振込先金融機関口座の見開きページ（通帳表紙裏見開きページ）の写し  
※ネットバンキングの場合は、キャッシュカードの写し
- 支給方法** 指定口座へ振込 ※令和8年3月末予定

【問い合わせ】 887-0084



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

社協事業案内



給食サービス

在宅のおおむね65歳以上の虚弱なひとり暮らし高齢者等に対して、栄養バランスのとれた食事を提供することにより「食」を通して在宅での生活を支援することを目的とします。調理・配送・小学生による掛け紙ボランティアの皆さんの参加により支えていただいている事業です。

- 利用できる方** 在宅のおおむね65歳以上の虚弱なひとり暮らし高齢者等
- 実施日** 毎月第2・4水曜日 ※7月・8月は除く
- 利用料** 無料
- 利用方法** 担当地区の民生委員または町社会福祉協議会までご連絡ください



配送ボランティアの皆さん

調理・配送ボランティア募集中!!

お弁当を調理・届けてくれるボランティアを募集しています。ボランティア活動に興味がある方、人と関わることが好きな方は一緒にやってみませんか。

- 活動日** 毎月第2・4水曜日
- 時間** 8:30 ~ 12:00 頃 (調理)、11:00 ~ 12:00 頃 (配送)

【問い合わせ】887-0084

家族介護支援事業 (介護者交流会)

9月30日(火)さわやかセンターにて、介護者交流会も兼ねて第3回家族介護教室「福祉用具と住宅改修」をテーマに講座を開催しました。

ロングライフの福祉用具プランナーの方を講師に迎え、前半は手すりの選定方法や住宅改修の基礎について講義をしていただきました。後半は電動ベッドや手すり、車イスなど実際に触れたりしながら使用方法や質問、将来利用したい福祉用具の話など活発な意見交流がありました。参加された方からは、具体的な使用場面のイメージがついた、実際に触れることで学びが深まった等の感想が聞かれました。



今年度は他に「終活講座」を実施し、令和8年3月11日(水)に「成年後見制度について」など介護者以外に地域の支援者やテーマに関心のある方を対象にした介護教室を開催予定です。

教室の開催は町広報・あみメール、社協ホームページ・各公民館チラシ設置等でお知らせします。

【問い合わせ】阿見町地域包括支援センター 887-8124

生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付制度は、低所得、障害者及び高齢者世帯の方々に、資金の貸付けと合わせて必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進、また在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした貸付制度です。

※生活福祉資金は「個人」への貸付ではなく「世帯」を対象として貸付を行っています。

- ◆**対象世帯** (下記対象世帯ごとに、世帯構成年齢、人数により所得基準等が異なります)
  - 低所得世帯 独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難であると認められる世帯
  - 障害者世帯 原則として身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等の交付を受けている方、または障害者総合支援法によるサービスを利用している等これらと同程度と認められる方が属する世帯

高齢者世帯 介護保険法にいう「要介護1」以上の65歳以上の高齢者が属する世帯

- ◆**資金の種類** ①総合支援資金 ②福祉資金 ③教育支援資金 ④不動産担保型生活資金 など

◆**貸付額** 上記資金の種類により異なります。

◆**貸付利子** 連帯保証人を立てる場合は無利子。立てない場合は年1.5%となります。

借入申込者は原則として連帯保証人(要件有)1名を立てる必要があります。

貸付の手続きや資金内容については町社会福祉協議会までご相談下さい。

【問い合わせ】887-0084





## 社協事業案内

# 阿見町障害者支援センター

指定障害福祉サービス事業所（多機能型）

### 生活介護

常に介護を必要とする方に、通所方式にて日常生活動作の支援、排泄、食事等の支援及び介護を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。

### 就労継続支援B型

一般企業での就労が困難な方に、通所方式にて働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力を向上させるための訓練を行います。



作業的訓練



自然を感じる戸外散歩



四季を感じる創作活動



作業訓練



季節の行事



医療的ケア



2025 障害者週間作品展出品

### 事業所概要

開所日時 月曜日～金曜日 9:00～16:00  
 休所日 土・日・祝祭日・年末年始  
 事業所所在地 阿見町阿見4671-1 阿見町総合保健福祉会館内  
 事業実施地域 阿見町 近隣市町村

【問い合わせ】阿見町障害者支援センター 888-6063

## 社協からのお知らせ



じぶんの町を良くするしくみ。

## 募金活動を実施しました



10月5日(日)に町内の商業施設店頭で「ボーイスカウト阿見第1団」と街頭募金活動を実施しました。

同日、町総合運動公園では「あみスポーツフェスタ2025」が開催され、「阿見町ボランティア連絡会」や県立医療大学学生ボランティアサークル「BORA ぼらんていあ」と、また10月26日(日)には町総合保健福祉会館で「さわやかフェア2025」が開催され、霞ヶ浦高等学校「JRCボランティア同好会」や「阿見町高校生会」とイベント募金活動を実施しました。

募金にご協力くださいました皆様、また募金活動にご協力くださいました事業所様及びボランティアの皆様には厚く御礼申し上げます。



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

## ボランティア



### さわやかフェア 2025



10月26日(日)、町総合保健福祉会館(さわやかセンター)にて行われました。

さわやかフェアは、阿見町・阿見町社会福祉協議会・阿見町シルバー人材センターの活動や事業を皆さんに広く知っていただくための催しです。

社会福祉協議会では、ボランティアに関する相談受付、赤い羽根共同募金のキャンペーン、社協事業の紹介を行うブースを出店いたしました。

ボランティア連絡会では、焼きそばの模擬店を出店し、収益金を善意銀行に寄付させていただきました。各サークルのブースでは活動内容の報告や紹介を行いました。また、サークル紹介パネルを使った「ボランティアクイズ」をとおして、多くの方にボランティア活動を知っていただく機会となりました。



霞ヶ浦高等学校 JRC ボランティア同好会の皆さん



ボランティア連絡会模擬店の様子



ボランティアクイズの様子

## ありがとうコーナー



### 関彰商事株式会社様より寄付をいただきました

11月27日(木)、関彰商事株式会社「セキショウふれあい基金」より50万円の寄付金をいただきました。

同基金は、「地域社会に根ざし、地域の皆様と共に生きる企業」として、社員・会社が身近な社会福祉貢献活動を支援するために設立され、毎年、支援対象団体等を決定し寄付を行っているものです。

本会の基本理念である「みんなで支えるふれあいのまちづくり」の実現に向けて、町内の福祉活動に有効に活用させていただきます。

誠にありがとうございました。



### 善意銀行へのご寄付ありがとうございました

9月30日(火) キヤノン株式会社阿見事業所様、キヤノンセミコンダクターエフィップメント株式会社様、キヤノンモールド株式会社阿見事業所様よりチャリティーイベントの売上金をご寄付いただきました。



10月9日(木) 茨城大学産学官連携機構様よりコマツ・茨城大学の乾田直播水稻栽培実証研究の収穫米(30kg×10袋)をご寄付いただきました。



10月16日(木) 阿見町シルバー人材センター様より古切手と未使用切手をご寄付いただきました。



11月7日(金) 古河ヤクルト販売株式会社様より、毎年9月に社会貢献活動の一環として実施している福祉ヤクルト活動の売上金額の一部をご寄付いただきました。



## ありがとうコーナー



### 阿見町善意銀行

令和7年9月1日～令和7年11月30日（敬称略） ご協力ありがとうございます

匿名	玄米30kg
江原 真哉	玄米30kg×2袋
匿名	リハビリパンツ2袋、パッド1袋
匿名	パッド6袋
キャノン(株)阿見事業所 キャノンセミコンダクターエフィップメント(株) キャノンモールド(株)阿見事業所	8,550円(チャリティー募金)
匿名	玄米13kg
まもるの会 代表 田村まもる	8,700円
匿名	洗剤8箱
コマツ 茨城大学 産学官連携機構	玄米30kg×10袋
阿見町シルバー人材センター	切手 120円2枚、110円5枚、90円1枚、84円8枚、82円1枚 80円3枚、50円2枚、26円1枚、10円5枚、7円2枚 5円1枚、3円3枚、1円1枚
輪道会	40,000円
阿見緑の会	4,085円
古河ヤクルト販売(株)	38,000円
阿見そば打ち同好会	10,000円
(株)美都住建 ゴルフ部	35,000円
阿見町シルバー人材センター シルバー楽陶会 シルバーほっこり会	2,000円
匿名	30,000円
匿名	リハビリパンツ5袋、パッド2袋

## 総合相談

心配ごと相談（予約不要）	
相談日	毎週水曜日
時間	13:00～16:00 (受付 12:30～15:30)
場所	阿見町総合保健福祉会館 (さわやかセンター)

弁護士相談（要予約）	
相談日	毎月第1水曜日（月1回）
時間	13:00～15:30
毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話を伺い、弁護士相談が必要な場合に予約となります。	

福祉相談・介護相談・ボランティア相談	
常時受け付けています。それぞれの担当者が親身になって相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。	

【問い合わせ】 **887-0084**

## 使用済み切手・書き損じはがき収集

舟島簡易郵便局	阿見町役場 健康づくり課
ふれあい卓球広場	斉藤 節子
阿見朗読の会	阿見町役場 社会福祉課
阿見手話サークルたんぽぽ	阿見町役場 税務課
牧繪 美都	佐藤 幸明
阿見町役場 町民課	阿見町役場 生活環境課
阿見町シルバー人材センター	匿名4名

### 声の「しゃきょうだより」を聞いてみませんか？

視覚に障害のある方や、文字を読むのが困難な方のために、音訳CDをお渡しします。必要な方はお問い合わせください。

※CDはボランティアサークル「阿見朗読の会」の皆さんによって作成されています。

阿見社協の情報については、  
ホームページもご覧ください。  
社協の最新情報や、グループホームの  
利用状況などがご覧いただけます。  
<https://www.amishakyo.or.jp>



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。



## 社協事業案内

### ミニデイサービス（通所型サービスA）



ミニデイサービスは、高齢の方の自立した生活を応援する通所型サービスです。  
 自宅で自立した生活を送っていても、外出や友人と接する機会が減っている方が増えていますが、定期的な外出や同年代の方と交流することで「介護予防」「認知症予防」「転倒予防」につながります！詳細はお気軽にお問合せください！

<b>利用できる方</b>	要支援1、要支援2、事業対象者の認定を受けている方
<b>開所日時</b>	月・水・金 11:00～15:00(祝祭日・年末年始除く)
<b>場所</b>	阿見町総合保健福祉会館（さわやかセンター）1階
<b>料金</b>	912円（利用料312円・昼食代600円）※自己負担1割・送迎ありの場合
<b>内容</b>	転倒・認知症予防プログラム、体力測定、季節の行事、趣味活動等 ※ ご自宅まで送迎車でお迎えに伺います

【問い合わせ】ミニデイサービス 887-0084

## 社協のできごと



### 弁護士による心配ごと相談員研修会 11/20（木）

今回の研修会では、相続・相隣関係・労務関係のテーマについて検討した後、眞鍋弁護士より解説・講義をしていただきました。昨今、複雑な内容の相談も多く、相談事業の充実を図るため弁護士による研修会を毎年実施しています。

心配ごと相談所は、日常生活の中での困りごと全般についてのご相談を受け付けており、内容に応じて他機関をご案内する場合があります。お一人で悩まず相談することで、進む道筋が見えてくるかもしれません。お気軽にご相談ください。

- ◆相談日 毎週水曜日
- ◆時間 13:00～16:00  
(受付) 12:30～15:30
- ◆場所 総合保健福祉会館1階  
(さわやかセンター)



### なかよし広場 障害児・者レクリエーション 10/18（土）

今年度は、「航空科学博物館」「成田空港第2ターミナル」に行きました。航空科学博物館では、実物のエンジンの見学やコックピットの操縦体験などを行いました。また、展示物で航空機の歴史に触れ、充実した時間を過ごすことができました。成田空港第2ターミナルでは、展望デッキから間近で飛行機を見たり、ショッピングモールでお土産を選んだり、良い思い出になりました。

今後も家族のふれあいの場、保護者の方々の親睦の場を提供し、皆さまに楽しんでいただける行事を企画していきたいと思っております。



航空科学博物館の様子



成田空港の様子





## 社協のできごと

### ボランティア講座 10/9 (木) 10/28 (火)



小・中学校での福祉体験学習に協力いただくためのボランティア養成講座を開催しました。今回の講座は『視覚障害体験・ガイドヘルプ体験』『車いす体験・高齢者疑似体験』の2回に分けて実施し、普段より福祉体験学習に協力いただいている「阿見町介護サークル人仁の会」の皆さんにも講座のサポートをしていただきました。

10月9日  
(木)

**視覚障害体験・ガイドヘルプ体験** 講師：fdsa 合同会社とともい 蛭澤 知紘氏  
視覚障害のことや誘導の基本技術について学び、その後に視覚障害体験・ガイドヘルプ体験を行いました。

10月28日  
(火)

**車いす体験・高齢者疑似体験**  
福祉体験学習の内容、車いすの基本操作や疑似体験について学び、その後に車いす体験・高齢者疑似体験を行いました。



視覚障害体験・ガイドヘルプ体験の様子



車いす体験の様子

### 歳末ふれあい交流会 12/7 (日)



親子の触れ合いや保護者同士の親睦を図り、地域住民の交流の場をもうけることで、地域をあげて「子ども」を育む機会へとつなげることを目的として開催しています。

オープニングイベントでは、サイエンスサーカス団『なんでっど?』をお迎えしました。その他、スノードーム作りやサンタさん・あみっぺとの写真撮影、レール式トレイン、ポニー乗馬体験などのイベントを親子で楽しみました。



カレンダー作り



『なんでっど?』のサイエンスショー



初代0系・SL乗車イベント



スノードーム作り



サンタ・あみっぺと記念撮影



ポニー乗馬体験